



まきび通信

校訓：夢へ みんなで まっすぐに

岡山県立倉敷まきび支援学校
学校だより
令和7年度 6月号

【～地域に支えられ、地域の貢献し、地域とともに～】

環境・安全班



地域コーディネーター・地域もりたて班

就労班



ハローワーク所長・真備船穂商工会会長・青年部長

教育班



くらしき作陽大学教授・小中学校校長

福祉班



PTA 会長・真備地域生活支援センター所長・ももぞの学園長

学校運営協議会が5月27日(火)に行われました。今年度の学校運営協議会のメンバーです。倉敷まきび支援学校の教育活動にご助言・協力・応援して下さる地域の方々です。様々な方面の方にご協力いただいています。児童生徒の自立・社会参加できる環境を作るべく頑張っています。(所属は学校外の方のみ紹介)

PTA 総会資料で配信した今年度の「学校の経営計画」や「校内ルール」「いじめ問題対策基本方針」等について説明させていただき、ご意見をいただきました。また教育班、就労班、福祉班、環境安全班に分かれて、地域の方々とともに今年度の計画をしました。今年度も地域の方々とともに、多方面の角度からのご意見を受け、開かれた学校として子どもたちの教育を進めていきたいと思ひます。
(校長 金島 一 顯)

真備・船穂絵おどり

7月12日(土)開催!!

- ・PTA 夏祭りとして参加。
- ・作業学習の製品の販売。
- ・踊りへの参加。

詳細は後日連絡します。参加してみんなで楽しみましょう!!

【引き渡し訓練】

今年度は少しでも多くの方の参加を目指して例年とは日程を変えるとともに、より実際に近い形を想定して、さくら連絡網の配信から開始。マニュアルを参考にしながら、教職員の駐車場誘導も極力最小限に行いました。子どもたちは落ち着いて誘導に従い、それぞれの引き渡し場所で保護者の方の迎えを待つことができました。さくら連絡網の開封率はやや低かったものの、保護者の方は駐車場での大きな混乱もなく、受付も確実に行い、それぞれの引き渡し場所で子どもたちに会うことができました。学校は、受付と各引き渡し場所の役割分担や、引き渡し完了報告にやや課題が見つかりました。今年度は多くの保護者の方に参加していただくことができ、マニュアルの検証に役立てることができました。

防災行事は、「子どもの安全の確保」「避難等方法の確認」「防災意識」「家庭・学校・地域の協力」を大切に取り組んでいます。何も無いことが一番ですが、非常変災時に一人一人が慌てずに落ち着いて行動できることを目指しています。その時のベストを尽くして安心安全な学校、地域であるように今後もまきび支援学校としてできることに取り組んでいきたいと思ひます。
(教頭 妹尾 美樹)

